

**不適合情報**

2021年2月22日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	取水口除塵設備トラベリングスクリーン(D)が、自動運転後に自動停止しなかったことを確認した。当該事象の原因を調査し、点検・修理。	2021/02/16	
2	5号機	大湊側洗濯設備洗濯機(C)周辺に、修理中の排水弁から溢れた水溜まり(約2リットル、汚染なし)があることを確認した。拭き取り実施済み。排水弁を仮復旧し、当該事象の原因を調査。	2021/02/10	
3	6号機	換気空調補機常用冷却水系冷凍機室の冷媒ガス濃度検知警報装置に、故障を示すランプの点灯を確認した。当該機器を点検・修理。	2021/02/15	
4	7号機	原子炉冷却材浄化系逆洗水移送ポンプ(A)の入口弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2021/02/05	
5	7号機	自動火災報知設備防災盤において、タービン建屋地下2階(非管理区域)パイプスペースの煙感知器に異常を示す警報の発生を確認した。火報の発報はなかったが、念のため感知器の監視エリアに発煙がないことを確認。当該感知器を交換し、動作に異常のないことを確認済み。	2021/02/17	
6	7号機	タービン建屋での作業のため、自動火災報知設備を一時的に停止する安全処置を行い、作業終了後に復旧を行ったところ、感知器(3台)が復旧しないことを確認した。当該感知器を交換し、動作に異常のないことを確認済み。	2021/02/18	
7	その他	モニタリングポスト用火災防護設備使用前事業者検査の準備において、外部電源喪失時にも火災検知を可能とすべきところ、警報盤の電源が通常電源から供給されており、代替電源が接続されていないことを確認した。当該警報盤に代替電源を接続し供給。	2021/02/15	